

シンポジウム東京開催ご案内

テーマ：構造設計者の使命・目標・責任に関する討論会

— 提言「建築の構造設計—そのあるべき姿」 —

NPO法人建築技術支援協会は、ベテランから若い人、専門家から一般の人への正しい建築技術の橋渡し役を務めてきました。このたび、構造技術者の討論を支援することを目的に、建築学会から発行された「建築の構造設計—そのあるべき姿」をテキストとして表題のテーマにより全国各地でシンポジウム・パネルディスカッションを行うものです。耐震偽装問題発生から5年が過ぎ、建築基準法の改正、建築士法の改正が行われ法体系は整備されましたが、最も重要な、構造技術者自らの、使命・目標・責任等についてたがいに議論する場がないままにきています。建築学会のこのテキストはこれらを考えるによいテキストです。

主催：NPO法人 建築技術支援協会 (PSATS・サーツ)

共催：(社)日本建築構造技術者協会 (JSCA)

後援：(社)日本建築学会関東支部 (予定) (社)日本建築構造技術者協会関東甲信越支部

\*このシンポジウムは(財)建築技術普及センターの普及事業助成によるものです

日時：2011年2月21日(月) 13:30~17:30 4時間

会場：[東京工業大学 大岡山キャンパス 本館](#) H101 講義室 (東京都目黒区大岡山2-12-1)

司会 NPOサーツ

内容：1) はじめに 和田 章 東京工業大学教授 13:30~13:45  
2) 構造デザイン 斎藤公男 日本大学名誉教授 13:45~14:35  
3) 提言(1) 1~3章 14:35~15:00  
建築と社会・構造設計 金田勝徳 (株)構造計画プラス・ワン代表  
.....休憩..... (10分)  
4) 提言(2) 4,5章 15:10~15:35  
構造設計者・法律 金箱温春 (有)金箱構造事務所代表  
5) 提言(3) 6章 15:35~16:00  
研究・教育 新谷真人 早稲田大学特任教授  
6) 提言(4) 7,8章 16:00~16:25  
施工・国際化 細澤 治 大成建設(株)設計本部副本部長  
7) パネルディスカッション(討論) 16:25~17:30

参加料：無料

テキスト：「建築の構造設計—そのあるべき姿」(建築学会) 定価1,200円(税込割引価格)  
会場で販売いたします。テキストを既にお持ちの方はご持参ください。

◆本シンポジウムは(社)日本建築構造技術者協会のJSCA建築構造士登録更新のための  
評価点対象シンポジウムであり、建築CPD情報提供認定プログラムです。

[参加申込み](#)